

発行日：2009年12月1日  
ボランティア・NPO活動センター

イベントや企画が盛りだくさんだった10・11月が過ぎ、やっと落ち着いた雰囲気になってきました。教職員の方々にボランティアに関心がある方は、ぜひボランティア・NPO活動センターへお越し下さい。

2009年12月の取り組み予定



**Young Star ~今こそボランティア！飛び出せ若者！！**  
冬休みを前にして、1人でも多くの学生にボランティアの楽しさや面白さを体感してもらって、継続的なボランティア活動をしてもらうためのきっかけ作りに学生スタッフが企画しました。  
実施日：11月30日（月）～12月12日（土）15：00～18：30  
上記の日程から都合の良い日をチョイスして参加できます。  
ふりかえり：12月14日（月）17：00～ 21号館403教室  
実際に参加した感想などを皆で共有します。  
場所：京都市深草児童館  
児童館が日常的に行っている活動に参加し、子ども達と一緒に遊びます。

**伏見区野宿者支援プロジェクト、後期も引き続き取り組んでいます！**

今年度前期から開始した東高瀬川・西高瀬川・山科川の野宿者を支援するこのプロジェクト、後期も引き続き実施します。12月は下記の日程で行いますので、関心がある教職員の方はボランティア・NPO活動センターまでご連絡下さい。



【支援活動】12月9日・10日・11日  
15：30深草センター集合  
教職員参加可。事前申し込みが必要  
(内線 1491 担当：竹田)

**野宿者支援についての勉強会を実施します。**

貧困問題、野宿者問題に関する勉強会を行い、これから野宿者支援について考えます。

1. 反貧困ネットワーク京都設立集会の共催

記念講演のテーマ：「半貧困から共生へ」

講演者：宇都宮 健児氏（反貧困ネットワーク代表・弁護士）

格差・貧困問題の解決に向けた運動の先頭に立っている方です。著書に『消費者金融 実態と救済』（岩波新書）、共編著書に『反貧困の学校 貧困をどう伝えるか、どう学ぶか』（明石書店）ほか多数。NHK「プロフェッショナル」にも出演されました。

日時：12月5日（土）13：00開場 13：30～16：30（入場無料・申込不要）

場所：21号館301号（深草キャンパス）

2. 野宿者支援勉強会

内容：京都の野宿者支援の現状やきょうと夜まわりの会の活動についてお話していただきます。

講師：本田 次男氏（きょうと夜まわりの会 代表）

日時：12月16日（水）17：30～19：30（要申込・参加無料）

場所：1号館104号（深草キャンパス）

## 第2回 NPO・NGO 講座

瀬田キャンパスでは、『交流・理解・協力 そして共生社会へ』と題して、財団法人PHD協会 総主事代行 藤野 達也 氏を講師としてお招きし、国際協力の現状についてのお話をお聞きます。

日時：2009年12月3日(木) 17:30~19:30

場所：2号館107号 (瀬田キャンパス)

参加費不要・事前申し込みが必要です。



## これまでの事業報告

《瀬田センター》

### 大津祭

10月10日(土)~10月11日(日)の宵宮と本祭のボランティア活動に、留学生を含め延べ42名が参加しました。活動内容は、スタンプラリー、町屋の幕張り、曳山綱引きなどでした。

地域の方からは「若い力で祭を盛り上げてくれた」という声、学生からは「来年も参加したい。」という声がありました。少子高齢化で担い手不足が課題の大津祭など地域の活性化に向けて、どのような関わりができるのかが今後の課題です。



《深草センター》

### 伏見 IS ジバンゲ

~ あなたが伏見の町を作り上げる力になる!! ~

学生と伏見区の住民を結びつけ、学生と住民とが共に地域の問題を解決していくための第一歩として、まずは伏見を知ってもらおうと、伏見の立体地図を作成して11/1~3の深草学舎の龍谷祭期間中に、展示を行いました。また、展示会場では、学生スタッフがフィールドワークを行って伏見の見所をまとめたスライドショーの上映や、学生・住民に伏見に関する情報や疑問、要望などを自由に書いていただくスペースを設け、参加型の展示になるように工夫しました。来場者からは「昔からある伝統や建物などを伝えてほしい」「治安が良くなってほしい」「ゴミのないきれいな町に」など301もの声が寄せられました。

ここで発見したニーズを参考に今後の活動を進めていきたいと考えています。



《深草センター》

### 龍谷祭・模擬店

~ はしまき ~

深草の学生スタッフ1年生が集まって、龍谷祭期間中に模擬店を出店しました。1年生だけで企画運営するのは初めての上に、急に雨が降ったり、寒くなったり突風が吹いたり天候に恵まれず、大変な状況の中、“はしまき”はナント約400食売れました!!その**収益金の3万円**をNPO法人テラ・ルネッサンスに寄付することになりました!

ご協力ありがとうございました!





《瀬田センター》

## ボラセン S ROOM開催

10月24日(土)～10月25日(日)の瀬田学舎の龍谷祭期間中に、当センターの認知度向上のため、センターの活動内容やボランティアへの思いなどをまとめ、活動展を実施しました。

2日間合計で250名の来場があり、「いろんな人にもっとボランティアの魅力を伝えてほしい。」などの意見がありました。他にも多くのご意見があり、今後の活動にぜひとも活かしていきたいと思えます。



《深草センター》

## 明日の子どもたちに笑顔を

～世界を変えるための一歩を一緒に踏み出しませんか？～

11月13日(金) NPO 法人テラ・ルネッサンス理事長の鬼丸昌也氏を招いて、「子ども兵・地雷」をテーマに講演会を実施しました。

この企画は『多くの学生に地雷・子ども兵といった問題を知ってもらい、学生も問題解決に向けた行動が出来ることに気づいてほしい』という願いをこめて、深草学舎の学生スタッフが一丸となって作り上げました。その熱意が通じて150名の人々が来場され、テラ・ルネッサンスの関係者からは「心がアツくなるイベント」という風に言っていました。

講演会終了後は、交流会を実施すると共に、参加者に協力してもらって、ウガンダの元子ども兵達への応援メッセージである横断幕を作成しました。この横断幕は、後日、作成過程を収めたDVDとウガンダの子どもたちのところへ届けられます。



これが心を込めて、皆で作った横断幕です。



また、プレ・イベントとして11/1～3の深草学舎の龍谷祭期間中に、地雷や子ども兵に関する展示や映画の上映会なども行い、このイベントには、265人の方が来場してくれました。



ぜひ、ゼミ生等にご紹介ください!

2009年度 春季海外体験学習プログラムを実施します。

### 1. 趣旨

ボランティア・NPO活動センターが実施する海外体験学習プログラムは、治安や衛生環境などが安全と判断される海外において、学生がその地域の抱える問題に触れるとともに、地域貢献、福祉、環境関連の現地NPO・NGOとの交流をととして、ボランティア等の体験学習を行うことにより、異文化間における相互理解と共生を学ぶことを目的としています。

### 2. プログラム内容

#### (1) 学外の団体が企画するプログラム

国内外のNPO・NGOが企画するプログラムを選定したもの

#### 1) 研修企画 特定非営利活動法人JIPPO (十方)

テーマ 「エンゲイジド・ブディズムの実践現場を訪ねる」

訪問地 タイ王国中部、東北部

期間 2月7日(日)～2月16日(火) 10日間



#### 2) 研修企画 特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス

テーマ 「本当の豊かさのために ～衝撃・無力感を越えて変わり始めた私たち～」

訪問地 カンボジア王国(プノンペン市、バタンバン州、シェムリアップ市)

期間 2月27日(土)～3月7日(日) 9日間 (予定)



### 3. 参加資格及び募集人数

本学に在学する学生

(学部1～3年生、短期大学部1年生) 10名

### 4. 補助額

学生1人に参加費の30%を目処として補助(上限6万円)

### 5. 応募方法

海外体験学習プログラム願書に必要事項を記入し提出する。

### 6. 説明会

深草学舎	第1回	12月10日(木)	12:30～13:15	1号館	104教室
	第2回	12月15日(火)	12:30～13:15	1号館	104教室
瀬田学舎	第1回	12月11日(金)	12:45～13:30	2号館	104教室
	第2回	12月16日(水)	12:45～13:30	2号館	104教室



## その他 トピックス

### 学生スタッフ・京都リビングエフエム FM845に出演!

深草の学生スタッフ藤澤くんと吉田さんが、エフエム845に出演し『<sup>みらい</sup>明日の子どもたちに笑顔を ～世界を変えるための一歩を一緒に踏み出しませんか?～』の広報を行いました!二人ともとても緊張した雰囲気でしたが、パーソナリティの山田さんのリードで徐々に緊張もほぐれ「センターが何をしているのか」「どういう想いを持って活動しているのか」「この企画に掛けた想い」などいろいろと話が弾み、30分の生放送があっという間でした。

発行責任者 ボランティア・NPO活動センター センター長 阪口 春彦  
URL: <http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> 深草(内線1490) 瀬田(内線7252)